

## 保険料あって介護サービスなし

介護保険は破綻している！ 一人ひとりの尊厳  
が守られる公的介護保障へ転換を！

7月24日(日)9:30～12:00 エル・おおさか501

ZOOM 参加可能です。東京会場の場所は、ZENKO サイトをご確認ください

### タイムテーブル

9:30～ 分科会基調

10:00～ 「尊厳ある介護を守る小規模事業所」実践報告

関西 西宮市 デイサービスセンターつむぎの家

西宮市 居宅介護支援事業所 ケアマネジャー満永さん

関東 足立区 小規模多機能居宅介護事業所 くまハウス

交流、決議案討議

12:00 終了

連絡先 080-1509-0706 手塚

今、介護現場は、最大の困難に直面しています。

2024年の制度改正に向け、国は、要介護1、2の認定を受けた高齢者を軽度者と提言し介護保険を利用できないようにする議論がなされています。

要介護1、2の方は軽度者ではありません。多くの場面で常時の見守りや一部介助が必要な状態です。今でも限られた介護サービスで支えられ、何とか最低限の生活を送っているのが現実です。

介護保険制度が始まった2000年以降、制度改正のたびに給付抑制、利用者負担増が強行され、当事者、介護者、介護事業所が不安と怒りの声をあげています。政府は少子化高齢化社会を口実に、介護保険の適用を介護3以上とし、介護2以下は保険によるサービス提供から外し、社会保障費を削減するねらいが根本にあります。私たちは、「保険料あって介護なし」という高齢者の尊厳切り捨ては人権侵害に当たる！決して許すことはできません。

介護現場では限られた人員の中で、一人ひとりに向き合いながら介護支援を日々頑張っています。働く側、利用する側の人権が守られる公的社会保障の実現に向け、何ができるか、介護現場の実態から、市民一人ひとりの問題として考える機会にしていきたいと思います。多くの市民のみなさんのご参加お待ちしております。

東京会場はチラシ作成段階で未定です。最新情報はZENKOサイトをご確認ください。分科会に参加するには2022ZENKO in 大阪への参加チケット(有料)が必要です。Zoom参加締切は前日17時までにZENKOサイトからオンライン参加申込を済ませてください。

2022ZENKO in 大阪 WEB サイト <https://zenko-peace.com/2022zenko>

